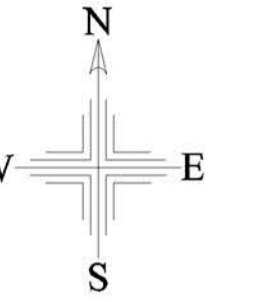


地域の危険度マップ

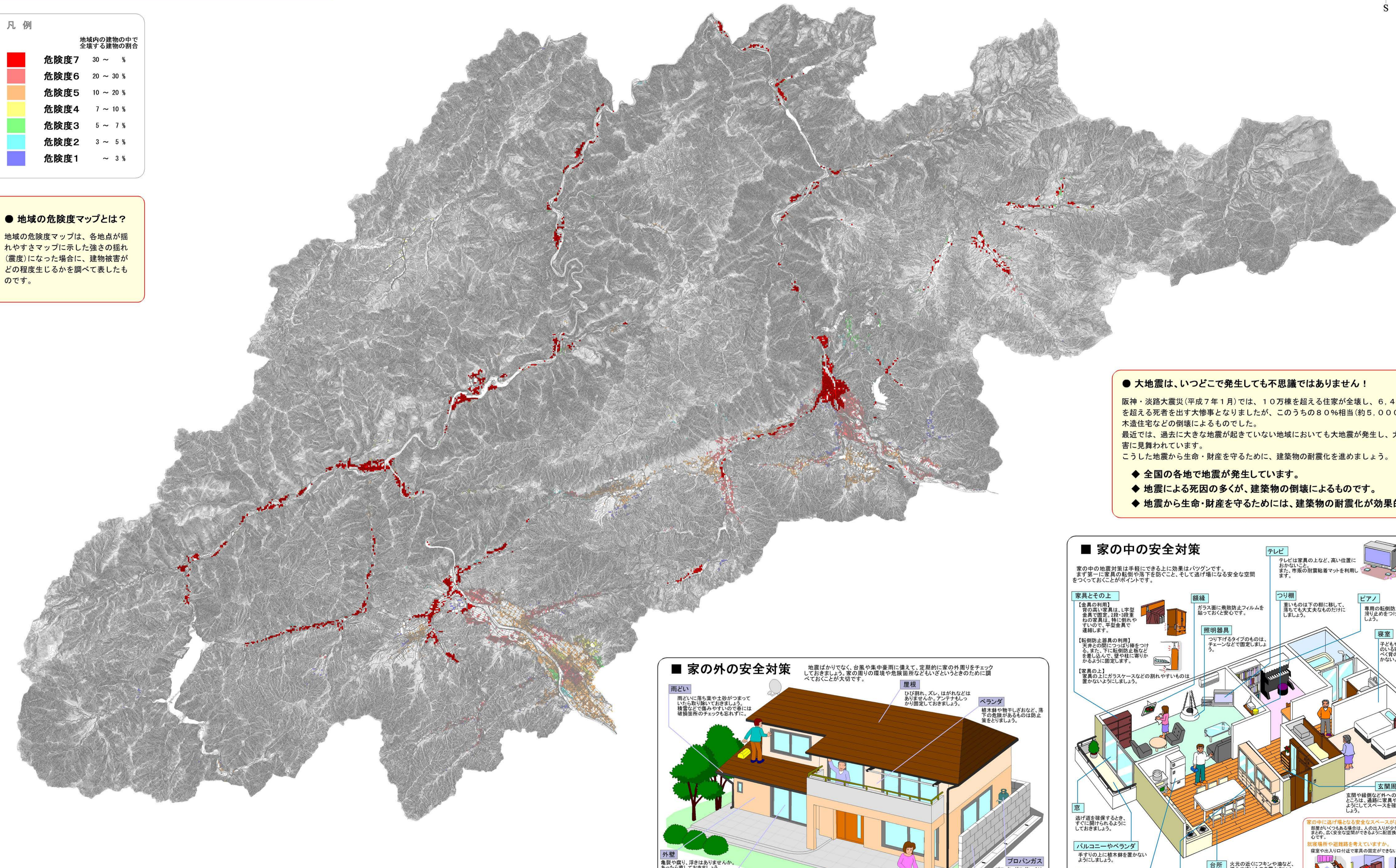


凡例

危険度	地域内の建物の中で全壊する建物の割合
危険度7	30 ~ %
危険度6	20 ~ 30 %
危険度5	10 ~ 20 %
危険度4	7 ~ 10 %
危険度3	5 ~ 7 %
危険度2	3 ~ 5 %
危険度1	~ 3 %

● 地域の危険度マップとは？

地域の危険度マップは、各地点が揺れやすさマップに示した強さの揺れ(震度)になった場合に、建物被害がどの程度生じるかを調べて表したものです。



● 大地震は、いつどこで発生しても不思議ではありません！

阪神・淡路大震災(平成7年1月)では、10万棟を超える住家が全壊し、6,400人を超える死者を出す大惨事となりましたが、このうちの80%相当(約5,000人)は木造住宅などの倒壊によるものでした。最近では、過去に大きな地震が起きていない地域においても大地震が発生し、大きな被害に見舞われています。こうした地震から生命・財産を守るために、建築物の耐震化を進めましょう。

- ◆ 全国の各地で地震が発生しています。
- ◆ 地震による死因の多くが、建築物の倒壊によるものです。
- ◆ 地震から生命・財産を守るためには、建築物の耐震化が効果的です。

■ 家の中の安全対策

家の中の地震対策は手軽にできる上に効果はバツグンです。まず第一に家具の転倒や落下を防ぐこと、そして逃げ場になる安全な空間をつつておくことがポイントです。

家具とその上
【金具の利用】質の高い家具は、L字型金具で固定。2階・3階重たい家具は、特に揺れやすいので、平型金具で連結します。
【転倒防止器具の利用】天井との間につっぱり棒をつける。また、下に転倒防止板などを差し込んで、壁や柱に寄りかかるとともに固定します。

テレビ
テレビは家具の上など、高い位置におかないこと。また、市販の耐震粘着マットを利用します。

冷蔵庫
専用の転倒防止ベルトで固定します。買ったお店やメーカーに問い合わせをしましょう。

洗濯機
専用の転倒防止ベルトで固定します。買ったお店やメーカーに問い合わせをしましょう。

照明器具
つり下げタイプのものは、チェーンなどで固定しましょう。

鏡
ガラス面に衝撃防止フィルムを貼っておくこと。

つり棚
重いものは下の棚に移して、落ちても大丈夫なものだけにしましょう。

ピアノ
専用の転倒防止金具やおもりをつけておきましょう。

寝室
子どもやお年寄り、病人のいる寝室には、なるべく重い家具をおかないようにしましょう。

玄関周り
玄関や縁側など外への避難路になる場所は、通路に家具や物を置かないようにしてスペースを確保しておきましょう。

窓
逃げ道を確保するとき、すぐに開けられるようにしておきましょう。

バルコニーやベランダ
手すりの上に軽木鉢を置かないようにしましょう。

外壁
亀裂や剥離、浮きはありませんか。あつたら直しておきましょう。

屋根
ひび割れ、ズレ、はがれなどはありませんか。アンテナもしっかりと固定しておきましょう。

ベランダ
植木鉢や物干しなど、落下の危険があるものは防雨ネットを掛けるようにしましょう。

プロパンガス
プロパンガスボンベは壁や専用金具で固定しておきましょう。

塀
ブロック塀や門柱にきちんと鉄筋が入っていますか。また、基礎はしっかりしていますか。ひび割れや傾きがあったら補修しておきましょう。

U字溝・側溝
ゴミや土砂がたまっていると、大雨のとき溢れる危険があります。普段からきれいに清掃しておきましょう。

食器棚
ガラスが割れ、中のものが飛び出せます。金具はL字型金具で固定し、開き止には止め金具をつけましょう。また、中の食器の滑り止めはタコなどをおきましょう。

家の中の逃げ場となる安全なスペースがありますか。
壁がけのものがある場合は、人の人がない壁際・家具をまたみ、広い安全な空間ができるように配置換えをしておきましょう。

避難場所や避難路を覚えておきましょう。
寝家や出入り口付近で家具の固定ができない場合には…

お年寄りや子どもが逃げられないように覚えておきましょう。
お年寄りや子どもが逃げられないように覚えておきましょう。お年寄りや子どもが逃げられないように覚えておきましょう。

■ 家の中の安全対策

地震ばかりでなく、台風や集中豪雨に備えて、定期的に家の外周りをチェックしておきましょう。家の周りの環境や危険箇所などもいざというときに調べておくことが大切です。

雨どい
雨どいに落ち葉や土砂がたまっていると取り除いておきましょう。積雪などで傷みやすいので冬には破損箇所のチェックも忘れずに。

外壁
亀裂や剥離、浮きはありませんか。あつたら直しておきましょう。

窓ガラス
ひび割れや窓枠のがたつきをチェックし、衝撃防止フィルムを貼ったり、雨戸を取り付けたりしておきましょう。

屋根
ひび割れ、ズレ、はがれなどはありませんか。アンテナもしっかりと固定しておきましょう。

ベランダ
植木鉢や物干しなど、落下の危険があるものは防雨ネットを掛けるようにしましょう。

塀
ブロック塀や門柱にきちんと鉄筋が入っていますか。また、基礎はしっかりしていますか。ひび割れや傾きがあったら補修しておきましょう。

U字溝・側溝
ゴミや土砂がたまっていると、大雨のとき溢れる危険があります。普段からきれいに清掃しておきましょう。

プロパンガス
プロパンガスボンベは壁や専用金具で固定しておきましょう。

2000 0 1000 2000 4000 6000m